

陸前高田に 復興グルメ

3県16仮設商店街が集結

東日本大震災で被災し「丘商店街」は、ウニなたた岩手、宮城、福島3県の仮設商店街がオリジナリ料理を提供する「復興グルメF-1大会」が13日、陸前高田市の高田小グラウンドであった。

岩手県大槌町から南相馬市まで、沿岸部16カ所の仮設商店街が参加。地の「高田大隅つどいの

丘商店街」は、ウニなどの海産物を添えた中華まんを出品した。

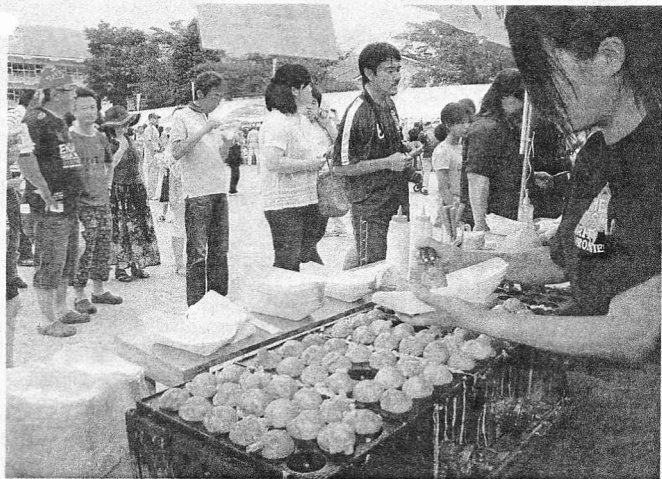
料理は全て300円。

約2500人が訪れ、目当ての料理を食べ比べた。人気料理のテントには長い行列ができた。

来場者による投票の結果、グランプリには、イチゴが丸ごと乗った気仙

沼市南町紫市場の「ごろごろイチゴのかき氷」が選ばれた。

岩手県金ケ崎町から母親と訪れた塾講師渡辺彩さん(33)は「海の幸を楽しんだ。おいしい料理を食べて応援できるので、内地でも開催してほしい」と話した。



来場者が仮設商店街の自慢の料理を買い求めた

大会は昨年1月に南町紫市場で始まり、7回目。次回開催地は未定。